

科目	専攻科ゼミナールⅠ (Advanced Course Seminar I)		
担当教員	柿木 哲哉, 中西 宏, 橋本 渉一, 辻本 剛三, 山下 典彦, 上中 宏二郎		
対象学年等	都市工学専攻・1年・前期・必修・2単位		
学習・教育目標	工学複合プログラム	B4(40%) C2(60%)	JABEE基準1(1) (d)2-a,(d)2-b,(d)2-c,(e),(f),(g)
授業の概要と方針	専門工学に関連する外国語文献を輪読する。担当部分について、その内容を説明し考察を述べるとともに討論をゼミナール形式で行う。幅広い工学分野の新しい学識を得るとともに、関連する文献を調査することにより最新技術や研究の手法について実践的に学ぶ。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【B4】都市工学関連の英文文献を読み、その内容を日本語で説明できる。		専門分野の英語文献を用いた輪読や和訳レポートにより評価する。
2	【C2】専門分野の問題に関連する英語の文献を調査し、その内容を発表することができる。		専門分野の問題に関する英語文献を調査させ、その文献の大意を発表させて評価する。
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	輪読・レポート・調査・発表・討論など各担当教官による評価点を平均して評価する。		
テキスト			
参考書			
関連科目	都市工学全般		
履修上の注意事項	都市工学実験実習, 卒業研究: 都市工学に関する調査, 分析手法など基礎的な知識を必要とする。		

